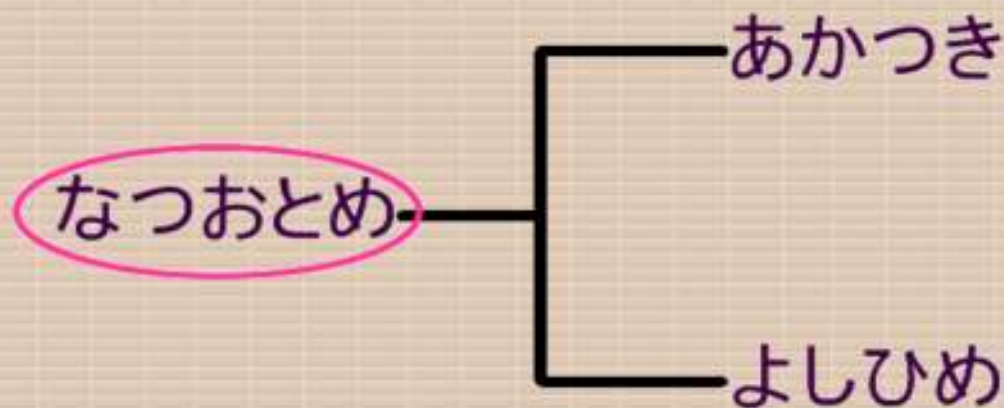


# モモの新品種「なつおとめ」

## 来歴

農林水産省果樹試験場（現独立行政法人農業技術研究機構果樹研究所）で育成された品種。平成11年8月に「なつおとめ」と命名された。



なつおとめの果実

## 特徴

果実重は300g前後で、着色はやや多く、裂果や果面の荒れも見られず外観良好である。果肉は白色で、粗密はやや密で繊維は少なく肉質良好である。糖度は16度で、酸味はpH4.5程度で少ない。本品種は「あかつき」の10日程度後、「川中島白桃」の10日程度前に収穫される中生の白肉桃で、花粉を有し、果実肥大が良好で着色もよく、果実品質も優れているが、収穫が遅れると果肉内に蜜症状が発生することがあるので注意が必要である。

年度	果実重(g)	糖度(Brix)	pH
H.10	226.7	15.3	4.98
H.11	279.3	13.1	4.28
H.12	334.3	16.0	4.59
H.13	312.7	13.3	4.66
H.14	312.5	14.9	4.33
H.15	309.6	13.5	4.16